



〒982-0845
仙台市太白区門前町9-2
Tel 022-248-0158 Fax 022-248-0482
URL <https://sen3o-h.myswan.ed.jp/>



仙台三桜高校は今年
10年目を迎えます

Catch The Dream !

平成31年3月卒業生の進路状況

国立大		公立大		私立大		就職	
東北大	1	宮城大	1 8	東北学院大	9 8	国家公務員	1
宮城教育大	4	山形県立保健医療大	1	東北福祉大	6 9	宮城県職員	3
山形大	7	山形県立米沢栄養大	1	宮城学院女子大	6 5	岩沼市職員	2
福島大	3	岩手県立大	1	尚綱学院大	6 0	柴田町職員	1
岩手大	2	高崎経済大	1	東北工業大	2 2	山元町職員	1
宇都宮大	2	横浜市立大	1	東北文化学園大	9	警視庁	1
北海道教育大	3	名桜大	1	仙台白百合大	8	アイリスオーヤマ	1
				東北医科薬科大	3	鐘崎	1
				その他私立大	4 1	名取岩沼農協	1
国公立大学 計 46名				私立大 計 375名		就職 計 12名	

様々な進路目標が達成できる三桜高 この春、夢を実現した先輩達より後輩へアドバイス

進学を目指す後輩たちへ

宮城教育大学初等数学専攻1年 石原 実都希
(ソフトテニス部, 仙台市立八木山中出身)

私は受験を終えて、自分にあった勉強法を見つけることこそが、勉強を一番効率よく行う方法だと思いました。私の場合は、英文法や数学の公式などを全て紙に書いて1つにまとめ、それを寝る前にひととおり確認するという方法でした。見て覚える、書いて覚える、読んで覚えるなど、勉強の仕方はたくさんあります。限られた時間の中で最大限に力を蓄えるためにも、自分にあった勉強法を今のうちに探しておくと思い、自分の目標に向かって頑張ってください。

三桜で培った数学力

宮城大学事業構想学群1年 高橋 龍
(水泳部, 仙台市立南小泉中出身)

私が最も伝えたいのは数学の重要性です。入試ではほぼ必須であり文系だからと言っても逃げられません。数学は自分の論理的思考を鍛えられるため、何か文章を書いたりプレゼンをしたりする上でもとても役に立ちます。やって損は絶対にありません。数学は分からなくなるのは当たり前なので先生や友達に積極的に聞きましょう。分かったら誰かに教えましょう。何よりの理解につながります。解けた時の達成感他他の教科よりも強いです。本気で取り組まなければ分からないことが多いので本気で取り組んでください。やったことに後悔はしません。

就職に対応した進路指導

アイリスオーヤマ 結城 美友
(クッキング部, 仙台市立吉成中出身)

私は三桜高校に入る前から就職を希望していました。しかし、2年生のときには進路にとっても悩みました。三桜高校は進学校なので周りの友達も進学が多く、私は就職するより進学したいと思うようになっていきました。でも、3年生のとき職場見学に参加した際に、働く女性社員がとても格好良く感じ、その会社で働きたいという考えになりました。面接では、商業高校の方々なども多く、不安になるかもしれませんが先生方に指導していただいた面接練習通りに行えば大丈夫です。就職の方は、特に学校生活の一日一日を大切に楽しんで過ごしてほしいと思っています。三桜高校の思い出をたくさん作ってください！

入学式・対面式



4月5日(金)に入学式が挙行されました。新入生を代表して、五十嵐 日向さん(亶理町立亶理中出身)が「入学後は、新たな目標を見据え、これから出会う仲間達と互いに切磋琢磨しながら将来のための力を得る努力を続けます。」と誓いの言葉を述べました。

4月8日(月)には、対面式が行われ、上野 美葉さん(仙台市立大沢中出身)が「憧れの三桜生となった喜びと誇りでいっぱいです。」と挨拶しました。その後、各部活動・委員会紹介のパフォーマンスが行われました。



高校演劇「まくむすび」(ヤングジャンプ連載中)



仙台市を舞台に高校演劇の青春群像を描く「まくむすび」が3/20からヤングジャンプで連載されています。

漫画家 保谷 伸さんは、作品を作るにあたって本校の演劇部取材に来校されていました。また、名取市文化会館での全国大会に向けての壮行公演や全国大会などにも取材に来られていました。

登場人物や部名(部活内で呼ぶ合うニックネーム)の他、宇宙へのワープドライブなど本校の演劇部がモデルとなっているのではないかとと思われるシーンが出てきます。フィクションではありますが、感情移入して読める作品になりそうです。

三桜高演劇部の紹介；平成30年全国総合文化祭(2018信州総文)で、文化庁長官賞(全国2位)を受賞。国立劇場で優秀校公演。

第43回全国高等学校総合文化祭 2019 さが総文



全国総合文化祭 放送部門朗読
[7月31日～8月1日開催]
3年 高橋 侑生

(仙台市立高砂中出身)
昨年行われた新人戦で最優秀賞をいただき、念願であった全国総合文化祭への出場を果たすことができました。県代表として大会に出ることはとても緊張しますが、本番でも初心を忘れず「伝える」ということを大事にして読みたいと思います。そして、これまで私を支えて下さった先生方や部員のみならず、家族にちゃんと感謝の気持ちを届けられるような読みをしていきます。ぜひ、応援よろしくお願ひします。

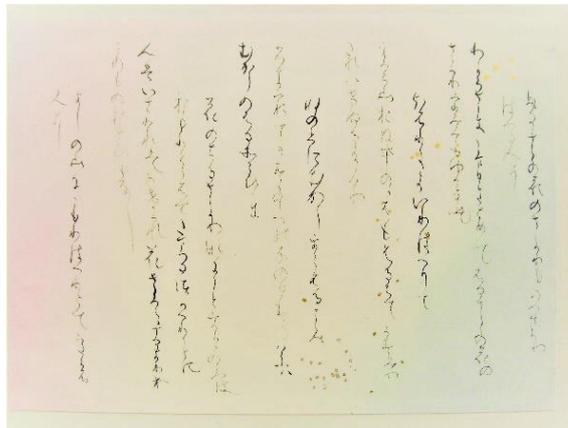


全国高等学校総合文化祭 書道部門

[7月27日～7月31日開催]

3年 戸田 遥 (仙台市立中田中出身)

宮城県高校書道展覧会の「仮名」部門で推薦という賞を取り、県の代表として全国佐賀総文祭に出場することになりました。「仮名」というのは日本独自の書道文化で細い筆で美しく流れるように書くのが特徴です。



出品作品 臨 針切

高校生になって初めて仮名に挑戦したので始めは上手に書けませんでした。練習を重ねていくうちに慣れ、書くことが楽しくなりました。

総文祭では全国の作品に触れ、他県の高校生との交流会でたくさん学んできました。



東北大学 大学院 文学研究科 HP (<https://www.sal.tohoku.ac.jp/propose/08.html>)より

中身が詰まったサンドウィッチに。



現在、仙台三桜高校の英語教諭として教鞭を執り、クラス担任を務めている戸田道彦さん。「高校2年生の期間はよく“中だるみ”と表現されることがありますが、私自身はむしろ“サンドウィッチの具”だと捉えています。勉強はもちろんのこと、部活動に打ち込むことや大切な仲間たちとの関わりなど、これからの人生にとってかけがえのない価値を持つ経験ができるよう、中身がギュッと詰まった魅力的な一年間を送ってもらうための環境づくりも担任としての大切な役割です。」(続きは、HPにアクセスしてご覧ください。)

第1回 オープンキャンパス 7月27日(土)開催

9:00～10:30 若林区・太白区の中学校の生徒、保護者
11:00～12:30 上記以外の地区の中学校の生徒、保護者

内容:全体説明

新高校入試(共通選抜と特色選抜など)
本校の教育課程、進路状況、部活動
学校行事、生徒会活動 など

その後、自由見学(校舎、課外講習、部活動見学など)。質問コーナー設置

2回目のオープンキャンパスは、
10月26日(土)午前 開催予定



※写真は昨年の様子